

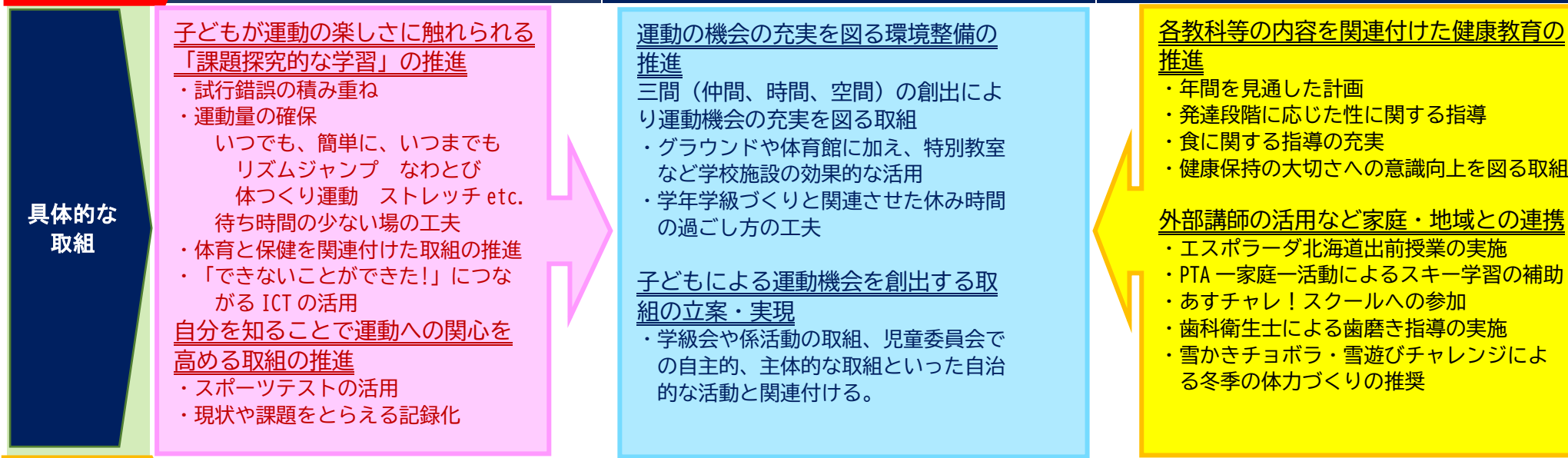
# 令和8年度「健やかな体」育成プログラム

学校番号：22023

学校名：新琴似緑小学校

	令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果		分析
体力・運動能力 <男子>	○全国平均と同程度もしくは上回った種目 握力、50メートル走、20メートルシャトルラン、ソフトボール投げ	○全国平均より下回った種目 上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、立ち幅跳び、	男子、女子ともに、筋力、走力が全国平均より高いが、筋持久力、柔軟性、俊敏性、瞬発力に課題がある。文部科学省の「我が国の子どもの体力の現状」では、現代の小学生は「柔軟性」や「投げる力（瞬発力）」に加え、スマートフォンの普及や外遊びの減少により「全身持久力」の低下も指摘されている。本校も同様な課題がある。
体力・運動能力 <女子>	○全国平均と同程度もしくは上回った種目 握力、50メートル走	○全国平均より下回った種目 上体起こし、長座体前屈、20メートルシャトルラン、立ち幅跳び、ソフトボール投げ、	
運動・スポーツへの意識、運動習慣	「運動やスポーツをすることに興味がある」と答えた割合男子 73.3%（全国 65.2%）、女子 50.9%（全国 47.2%）	「どんなときに体育の授業が楽しいと感じるか」の質問に「できなかったことができるようになったとき」と答えた子男子 85.7%（全国 82.6%）、女子 83.9%（全国 81.5%）	「運動をすることに興味がある」と答えた児童が、男女ともに全国平均を上回っていることから、本校児童が意欲的に運動に取り組んでいることがわかる。また、体育の授業でできなかったことができるようになったとき、楽しいと考える子が多い。

三つの取組	①体育・保健体育等の授業の充実	②授業以外で子どもの運動機会を創出する取組	③子どもが自ら健康の保持増進を図る取組
-------	-----------------	-----------------------	---------------------



**家庭・地域との連携・協働**

- ・ 「ほけんだより」「学校だより」「学校説明会」「懇談会」等を通じて、児童の健康状態や健康づくりの重要性について家庭と共有する。
- ・ コミュニティスクールの取組として、新琴似西小と新琴似北中学校と子どもの運動について、課題や課題解決に向けた取組を共有する。
- ・ YOSAKOIソーラン祭りに向け、保護者、地域の方が児童の運動を指導する取組を少しずつ増やしていく。